



先
 峯
 館

芳林を燈前の素物と
 吾影を採りて

柳下を^て尺^をハ^ハわす^て言^うれ 葉布
 穀陰や凍^るた^りの^さん^たら^そ 菱仙
 竹保^の口^南ふ^き魚^うれ 互^葉
 梅^白山^門や^夕月^朝長^く也 菱^秋
 門^中れ^を満^ち芽^のあ^やま^しに^ある 松^女
 晴^くす^く戸^もの^ね 房^のう^ら 必^葉
 苗^代の^穀の^まさ^るり^の物^は月^空 望^窓
 又^く空^のわ^くを^新り^て 吟^詠 音^入 松^象
 池^はれ^ぬる^もむ^さる^く 像^をり^て 幸^年 朱^南
 窓^猫の^まひ^りき^おり^ます^くり^れ 松^柳
 芳^の多^命春^のち^ちを^け采^採ま^の 佳^山
 う^れむ^やも^神の^人の^あき^ひ 彦^玉
 あ^まな^ま友^を招^きて
 又^さる^尺を^梅を^結ま^や并^苗 壯^山

明治十七年二月

権田主



⑤ 別荘披露賀摺